



屋外暴露の相関性と促進性、イコールへの挑戦。

# CCT-1(L)

複合サイクル試験機〔塩・乾・湿・浸漬・(低温)〕

# 高精度・多様なサイクルを自在に設定。



CCT-1(L)は、塩水噴霧・乾燥・湿潤・塩水浸漬・(低温)をサイクルし、金属材料や塗料・メッキ等金属の表面処理の防錆、防食を評価する腐食促進試験機です。近年、さまざまな自然環境下に対応する試験条件が要求されています。本機は多様なサイクルパターンが可能で、屋外暴露との相関性・促進性に優れているため、自動車、車両の外装材、足回り部品や鉄鋼など、高耐食性を要求される部品をはじめ、さまざまな産業分野で広く使用されています。新ISO 9227規格が決定した腐食照合試験片を用いて、試験機性能を確認しています。

# 複合サイクル試験機の特長

## さまざまな産業分野で幅広く活用。

製品・材料が曝される自然環境を再現するサイクル試験が可能で、暴露との相関性・促進性に優れています。

## JASOサイクルの移行時間に対応。

素早い応答性能の温湿度調節。自動車規格JASO等のサイクル試験条件に定められた移行時間に対応しています。

T M式タッチパネルにより各種試験条件・組合せ・順序・時間・サイクル等を任意に簡単設定。

## ISO推奨の噴霧塔方式。

噴霧粒子・分布の均一性を実現したISO推奨の噴霧塔方式。

## pHの変動を防ぐ、空気遮断ボード。

○ 溶液補給タンクに空気遮断ボードを設け、溶液と空気を遮断。大気中の酸性物質の溶け込みを防ぎ、pHの変動を抑止 (PAT.)。

○ 溶液作製が容易な専用タンク (空気遮断ボード付) もオプションで用意。

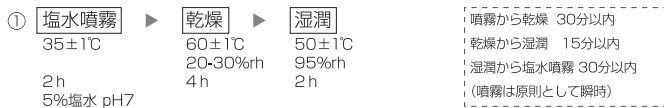
○ 噴霧塔溶液溜への塩溶液補給・回収装置により、如何なるサイクルの組合せでも塩溶液の濃縮等がありません。

## 設置・使用に便利なオールインタイプ。

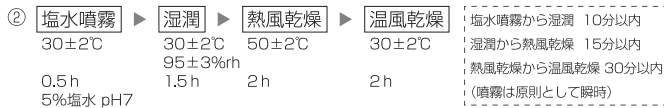
○ コンパクト設計の省スペース設置型。

○ ペーパーレス記録計 (CFメモリカード付) 標準装備。

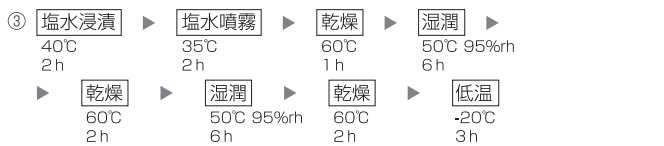
### 代表的なサイクル試験例



規格: ISO 14993, ISO 11997-1 Cycle A, JIS H 8502, JIS K 5981,  
JIS K 5600-7-9 Cycle A, JASO M609, JASO M610



規格: ISO 11997-1 Cycle D, JIS K 5600-7-9 Cycle D, JIS K 5621



### CCT-1・CCT-1L(低温型)の仕様

型式	CCT-1
適用試験	[塩水噴霧] 35~50±1℃ [乾燥] 20~70±1℃ 湿度25±5%rh(60℃において)
温湿度範囲	[湿潤] 50~70±1℃ 湿度60~95±5%rh(50℃において) [塩水浸漬] (外気温度+10℃)~60±1℃(浸漬液温度) [外気導入] 約外気温度(温湿度制御なし) [低温] -20~20℃(低温型CCT-1Lのみ)
試験槽内寸法	約幅96×奥行61×高さ86cm
試験枚数	96枚(試料寸法150×70×1mm)(垂直に対して15°又は20°)
電源容量	3相 200V 約50A(CCT-1L 約55A)
本体寸法	約幅171×奥行177×高さ217cm [重量約1150kg]
規格	JIS H 8502, JIS K 5600-7-9, ISO 14993, ISO 11997-1, JASO M609, JASO M610 他
試験槽内寸法が幅120×奥行90×高さ100cmのCCT-2(L)型や、幅200×奥行100×高さ120cmのCCT-3(L)型もあります。	

## キセノン光・ガスを搭載した、複合試験機。

# CCT-XTLG

大型複合サイクル試験機

### CCT-XTLGの仕様

試験項目	照射試験(キセノン)、塩水噴霧試験、フォグ試験、恒温恒湿試験、 湿潤試験、乾燥試験、低温試験、結露試験、降雨試験、ガス腐食試験(SO <sub>2</sub> )
試験槽内寸法	約幅116×奥行116×高さ95cm
回転試料台	φ80cm
電源容量	3相 200V 約117A
本体寸法	約幅273×奥行244×高さ230cm [重量約2200kg]

ご要望に応じ、大型複合サイクル試験室等、各種製作しております。





スガ試験機株式会社

Suga Test Instruments Co., Ltd.

JCSS 分光放射照度校正(ハロゲン・キセノン)・JNLA 耐光堅ろう度試験(紫外線・キセノン)

当社は国家認定の登録機関です。ISO/IEC17025認証

JCSS : Japan Calibration Service System(計量法に基づく校正事業者登録制度)

JNLA : Japan National Laboratory Accreditation(工業標準化法に基づく試験事業者登録制度)

ISO/IEC17025 : JIS Q17025(試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項)

[www.sugatest.co.jp](http://www.sugatest.co.jp)

本社・研究所 〒160-0022 東京都新宿区新宿 5-4-14 tel 03-3354-5241 fax 03-3354-5275  
日高川越工場 〒350-1213 埼玉県日高市高萩 1973-1 tel 042-985-1661 fax 042-989-6626  
名古屋支店 〒465-0051 名古屋市名東区社が丘 1-605 tel 052-701-8375 fax 052-701-8513  
大阪支店 〒564-0053 大阪府吹田市江の木町 3-23 tel 06-6386-2691 fax 06-6386-5156  
広島支店 〒733-0033 広島市西区観音本町 2-12-11 tel 082-296-1501 fax 082-296-1503